



脳トレパズル・スクエア

【リスト】

シ	サ	ギ	ウ	シ	ヤ	ミ	セ	ン
タ	タ	ン	ヨ	ユ	ヅ	ボ	バ	コ
ー	ン	イ	シ	ツ	キ	ケ	ン	ニ
ル	バ	ン	シ	ン	ネ	コ	ー	ゴ
マ	リ	ル	ト	オ	オ	カ	リ	ナ
オ	ン	ホ	コ	ン	ガ	ピ	リ	ズ
ル	ベ	ド	ン	ハ	ツ	ア	ス	ロ
ガ	ン	ビ	リ	コ	シ	ノ	ブ	エ
ン	ワ	ト	ロ	ン	ボ	ー	ン	チ

2文字	3文字
カネ(鉦)	ギター
コト(琴)	ケーナ
スズ(鈴)	コンガ
ニコ(二胡)	シヨウ(笙)
ビワ(琵琶)	チエロ(チェロ)
4文字	
シタール	サンシン(三線)
オカリナ	シノブエ(篠笛)
オルガン	シンバル
コキユウ(胡弓)	ピツコロ(ピッコロ)
5文字	
タンバリン	ハンドベル
シヤミセン(三味線)	マンドリン
6文字	
トロンボーン	



例のように、リストのワードを探して消していきます。縦横、斜めにも入っています。
すべて消すと、使われなかった5文字が残ります。
それらの文字を並べ替えてできる「楽器」が答えです。

よりぬき情報 掲示板

テレビの音が聞こえやすい 手元スピーカー



日本補聴器工業会が実施した調査によると、65〜74歳の14・9%、75歳以上の34・4%以上が聞こえにくさを自覚しており、歳を重ねるほど増える傾向があります。テレビを見ている「ニュースやドラマのセリフなどが聞こえにくい」と、音量をどんどん上げてはいませんか？ 聞こえにくさを解消するために、手元スピーカーの使用を検討してみてもいいでしょう。

手元スピーカーとは、テレビと接続したスピーカーをリビングのテーブルなど自分の近くに置き、音声を聞きやすくするものです。耳が聞こえにくいとテレビの音を大きくしてしまいがちになり、周囲の家族に迷惑をかけることにもつながりかねません。しかし、手元スピーカーを使用すれば、テレビ本体の音量を通常のレベルに保ちながら、はっきりと音声を聞き取れるようになるため、家族全員が快適に過ごせる環境を整えることにつながります。

手元スピーカーはたくさんメーカーから発売されているので、自分に合ったものを選びましょう。

■ワイヤレスが有線か

ワイヤレスタイプは、テレビとスピーカーの間にコードがないため持ち運びに便利です。しかし、価格がやや高く、通信方法によって音声の飛びや遅延が発生することがあるので注意が必要です。

有線タイプは、リーズナブルなものが多いですが、安価な製品は出力が弱く、音があまり聞き取れないこともあります。

■音質をチェック

聞こえにくい聴力に合わせて、音声をクリアに再生するスピーカーを選ぶことが重要です。ただ手元でテレビの音が流れるのではなく、加齢とともに聞き取りづらくなる高音が強調されるモデルもあります。

■操作性は？

使いやすいさを重視する場合は、操作性も重要です。ボタンの配置がシンプルなもの、直感的に操作ができるため、使いやすい機械の扱いに自信がない人でも扱いやすいでしょう。また、ボタンの量は多くなってしまうですが、リモコン代わりとしてテレビの基本的な操作を行える多機能の製品もあります。